

学校経営方針：“信頼の絆”で結ばれた学校づくり

熊野町立熊野第二小学校

【広島県の方針】

広島で学んで良かったと思える  
広島で学んでみたいと思われる  
日本一の教育県の実現

令和5年度 学校経営計画

学校教育目標

【熊野町教育行政施策の方針】

学び力と豊かな心の実現  
・学び続ける力の育成  
・思いやりの深化  
・学校・地域等の連携強化

ふるさとを愛し未来を拓く子供の育成 ～少人数の「絆」を生かして～

めざす学校像

- ・安心・安全な学校
- ・わくわくする学校
- ・教職員、児童、保護者、地域が強い絆で結ばれ信頼される学校



めざす子供像  
(育てたい資質・能力)

- ・学んだことを生かせる子 (分かるできる力)
- ・自分の考えを分かりやすく伝えられる子 (発信力)
- ◎ほかの人の思いを大切にしながら、力を合わせて活動できる子 (協働する力)
- ・自分の成長に気付き、挑戦しようとする子 (振り返る力)

めざす教職員像

- ・児童を大切にする教職員
- ・笑顔で共に働く教職員
- ・主体的に学ぶ教職員



今年度のキャッチフレーズ “**きもち**を大事に **く**つとなかよく **な**んでもトライ！”

重点項目「協働する力」に係る具体的取組

★共に学び合う授業の展開

- 考えを、交流し深める授業づくり
- ・教科横断的な学びの創造
- ・一人一研究授業（道徳科）

★共に運動に親しむ児童の育成

- 体育的行事、活動における協働する場の設定
- ・グループ活動を取り入れた体育科の授業
- ・合同体育やわんぱくタイム等の異学年交流
- ・ロング昼休憩の縦割り遊びや学級遊び

★共に活動する基盤づくり

- 熊二しぐさの徹底
- ・あいさつ・無言移動・無言掃除・靴そろえ・着ベル
- 縦割り班や児童会活動による思いやりの心の醸成
- ・委員会・クラブ・児童集会
- ・栽培活動等

★ふるさと学習の推進「熊二学きすなプロジェクト」

- 地域教育資源(ひと・もの・こと)の活用と絆を生かした教育活動の充実(GTによる学習支援等)

- 地域教育資源を生かした体力向上・安全面の確保(GTによる陸上運動の指導、登下校の見守り等)

- 地域教育資源を生かした思いやりの心の醸成(GTと協働するクラブ活動や栽培活動、感謝の会等)

教育研究 特別の教科 道徳

「自己の生き方についての考えを深め、よりよく生きようとする児童生徒の育成」  
～道徳科と他教科等との繋がりに着目して(1年次)～

※道徳教育拠点地域事業中心校(1年目)

コミュニティースクールの充実 (地域との絆を深める)